

強勢台木でカンキツ「はるみ」は 早期樹冠拡大が可能

【背景・目的・成果】 淡路地域で導入が進んでいる良食味カンキツ「はるみ」は、従来のカラタチ台の苗木では、幼木期から着果させると初期生育が悪くなり、樹冠拡大が遅れる傾向がありました。そこで、強勢台木「シングルシトルメロ」を台木とした苗木の初期生育について調査した結果、従来のカラタチ台に比べ、樹体の生長が良くなり、早期樹冠拡大が可能であることが分かりました。

表 台木の違いが「はるみ」2年生苗の樹体の生長に及ぼす影響（2011年）

| 台木 | 幹周 (cm) | | 樹高 (cm) | | 樹幅平均 (cm) | | 樹冠容積 (m ³) | |
|------|---------|-----|---------|-------|-----------|-------|------------------------|------|
| | 4月 | 12月 | 4月 | 12月 | 4月 | 12月 | 4月 | 12月 |
| SC | 5.3 | 7.7 | 99.6 | 133.0 | 57.0 | 105.0 | 0.23 | 1.03 |
| カラタチ | 4.6 | 5.2 | 97.2 | 115.0 | 47.6 | 72.0 | 0.15 | 0.42 |

注) 供試樹：1年間大苗育苗した2年生苗を2011年3月に定植

SC：シングルシトルメロ

平均樹幅：樹間方向と列間方向の平均値

樹冠容積：平均樹幅×2×樹高×0.7

幹周、樹高、樹幅のいずれもSC台の方が増加量が多く、樹冠容積は2倍以上大きくなった。

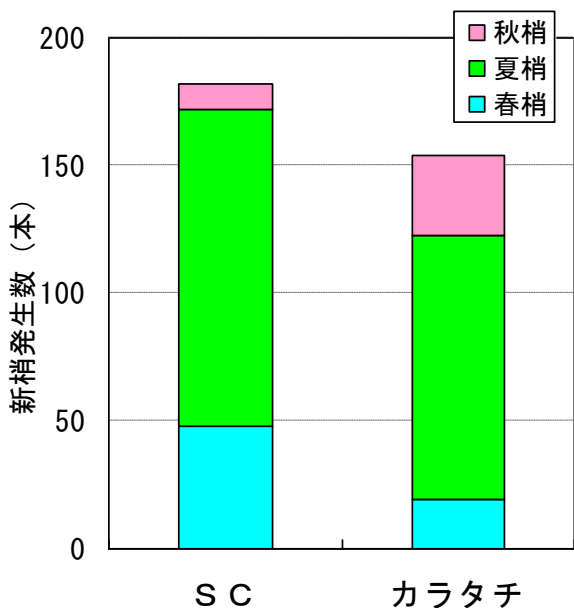


図1 台木の違いと新梢発生数

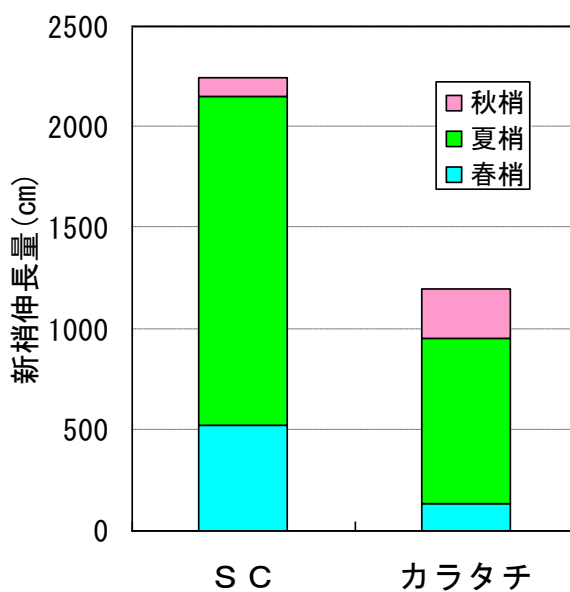


図2 台木の違いと新梢伸長量

SC台の方が春・夏梢の発生数、伸長量がともに多く、早期に充実した枝によって樹冠拡大する。

【技術の活用】

- 1 樹勢が強まることによる着花性、果実品質への影響については今後調査を進めていきます。
- 2 「シングルシトルメロ」を台木とした苗は、現在国内では流通していないため、「シングルシトルメロ」を台木として利用する場合、台木育成のために種子の確保が必要です。